



多治見市政記者クラブ同時配布資料
岐阜県政記者クラブ加盟社各位

令和7年11月18日（火）岐阜県発表資料			
所 属	担 当 課	担 当 者	電 話 番 号
東濃県事務所	環境課	下野	代表 0572-23-1111（内線 212） FAX 0572-25-0079

多治見市^{すわちょう}諏訪町地内における土壤汚染について

名古屋市が、同市愛岐処分場内の旧浸出水処理施設等取りこわし工事に伴い、土壤汚染対策法に基づく土壤調査を実施したところ、土壤溶出量基準を超える「カドミウム」及び「ふっ素」が検出されたため、本日（11月18日）、同市から東濃県事務所に報告がありました。

1 報告内容

（1）調査地点

多治見市諏訪町 名古屋市愛岐処分場地内 4,949.49m²

（2）調査結果の概要

調査期間 令和7年9月～10月

土壤溶出量調査

項目	調査 検体数	基準超過 検体数	調査結果 (mg/L)	土壤溶出量基準 (mg/L)	最大基準 超過倍率
カドミウム	49	3	0.0003 未満 ～ 0.0076	0.003 以下	2.5 倍
ふっ素	49	2	0.08 未満 ～ 2.4	0.8 以下	3.0 倍

※その他の物質についても調査を実施していますが、基準超過はありません。

2 汚染の原因

名古屋市が過去に実施した浸出水等の水質分析で、カドミウム、ふっ素が検出された記録がありますが、現時点では不明です。

3 今後の対応

（1）地下水調査について

「岐阜県地下水の適正管理及び汚染対策に関する要綱」に基づき、基準超過地点から半径250mの範囲を調査したところ、井戸がないことを確認しましたので、周辺の地下水調査は実施しません。

（2）土壤汚染対策法に基づく対応について

土壤汚染が判明した土地を、土壤汚染対策法に基づく区域に指定するとともに、汚染土壤の適正な管理等を行うよう指導します。

1 物質の説明

【カドミウム】

「カドミウム」は常温で銀白色の柔らかい金属で、メッキの原料をはじめ、様々な用途に使われてきましたが、現在は、需要のほとんどはニッケル・カドミウム蓄電池が占めるようになっています。また、カドミウムは地殻の表層部には重量比で 0.00005% 存在するなど、自然界に広く分布し、ほとんどの食品に天然由来のカドミウムが多少なりとも含まれています。口から長期間にわたって取り込むと腎機能障害が生じることが知られています。

【ふっ素】

「ふっ素」は反応性が高いため、自然界ではさまざまな元素と結合した化合物として存在します。環境中では主に水中に存在し、温泉水や火山地帯の地下水にかなり高濃度のふっ素が含まれていることがあります。ふっ素を継続的に飲み水から取り込むと、斑状歯（歯に褐色の斑点や染みができた状態）になることがあります。

参考：化学物質ファクトシート（環境省）

2 用語の説明

【土壌溶出量基準】

土壌に含まれる有害物質を、地下水等を経由して摂取することによるリスクを想定して設定した基準。